

## 「夏のボーナス」に関するアンケート調査結果について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信）は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ（<http://www.nissay.co.jp>）内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「夏のボーナス」に関するアンケート調査を実施いたしました。

来月は「夏休みに関するアンケート調査結果」を発表いたしますので、ご期待ください。

### 《調査概要》

- 調査期間：平成25年6月1日（土）～6月24日（月）
- 実施方法：インターネット（PC・携帯電話モバイルサイト）による回答
- 調査対象：「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューアンケートへの訪問者
- 回答数：10,386名（男性：5,825名、女性：4,561名）

#### ＜年代別回答数＞

|    | 10代 | 20代 | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70代～ | 合計     |
|----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| 人数 | 5   | 775 | 2,176 | 3,418 | 2,502 | 1,152 | 358  | 10,386 |
| 占率 | 0.1 | 7.5 | 21.0  | 32.9  | 24.1  | 11.1  | 3.4  | 100.0  |

#### ＜職業別回答数＞

|    | 民間企業・団体    |                    |           | 公務員 | 自営業<br>自由業 | パート<br>アルバイト | 学生  | 無職※   | その他 | 合計     |
|----|------------|--------------------|-----------|-----|------------|--------------|-----|-------|-----|--------|
|    | 正社員<br>正職員 | 嘱託<br>派遣社員<br>契約社員 | 経営者<br>役員 |     |            |              |     |       |     |        |
| 人数 | 4,774      | 510                | 287       | 765 | 756        | 998          | 25  | 2,017 | 254 | 10,386 |
| 占率 | 46.0       | 4.9                | 2.8       | 7.4 | 7.3        | 9.6          | 0.2 | 19.4  | 2.4 | 100.0  |

※専業主婦(主夫)含む

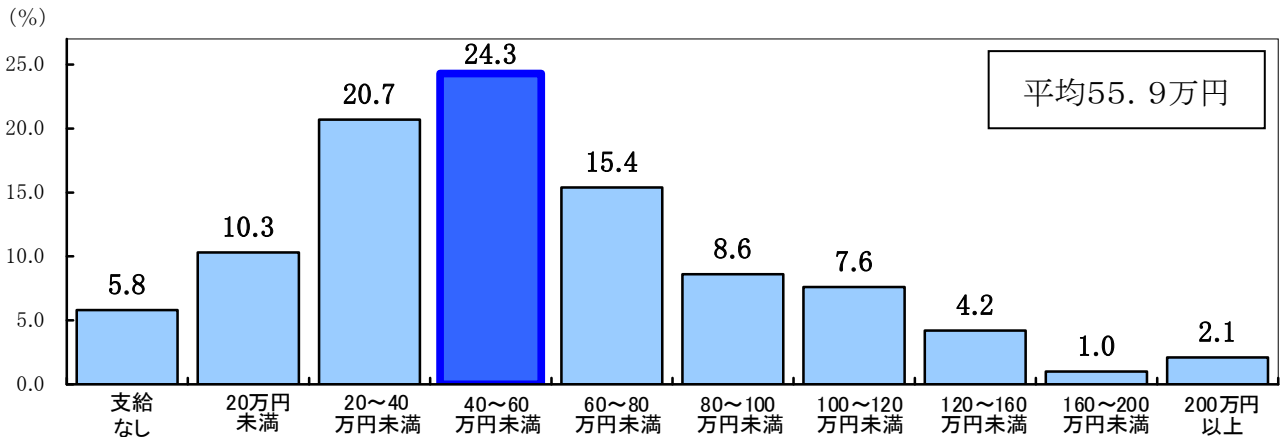
- 質問1：今年の夏のボーナスについて
  - ◆ボーナスの支給額はいくらですか？
  - ◆ボーナスは増えましたか？減りましたか？
  - ◆予想していた金額より高いですか？低いですか？
  - ◆現在の経済情勢を踏まえ、冬のボーナス金額はとなると予想しますか？
- 質問2：今年の夏休みについて
  - ◆今年の夏休みの予定は？
  - ◆今年の夏休みの遊興費は増やしますか？

※次頁以降は20代～50代を対象とした集計結果(パート・アルバイト・学生・無職・その他を除く)

■質問1 今年の夏のボーナスについて

◆ボーナスの支給額はいくらですか？（回答数：4,444名）

○夏のボーナス平均支給額は55.9万円。最も多かったのは、「40～60万円未満」で24.3%。100万円以上と回答した方は14.9%となる。  
○昨年の夏のボーナスに比べ、各年代で+5万円以上増加した。

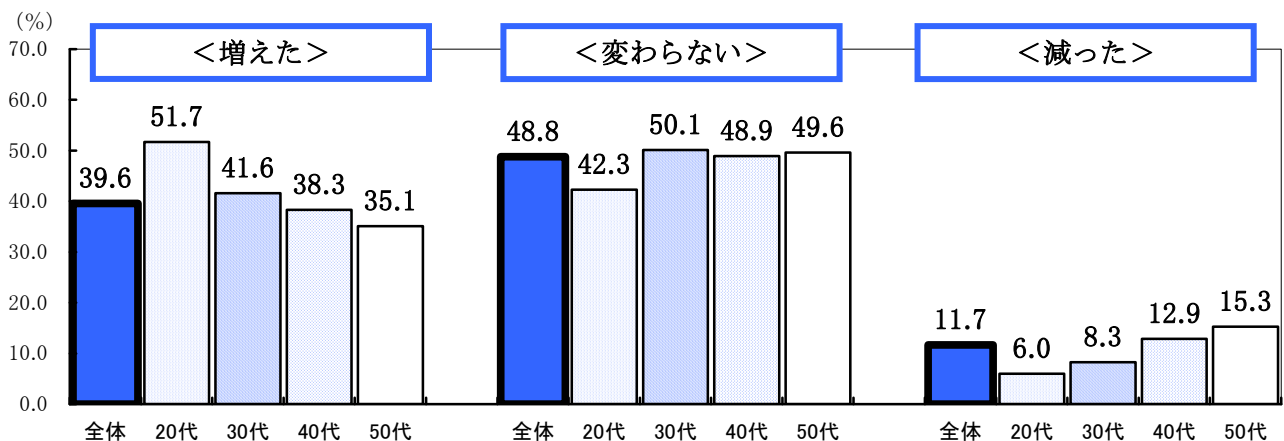


(年代別) ボーナス平均支給額

|      | 平均    | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 男性    | 女性    |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平均金額 | 55.9万 | 28.8万 | 44.5万 | 60.9万 | 69.8万 | 62.9万 | 35.3万 |
| 対前年  | +6.4万 | +5.3万 | +5.5万 | +7.2万 | +6.4万 | +6.9万 | +5.0万 |

◆ボーナスは増えましたか？減りましたか？（回答数：4,430名）

○「増えた」と回答した方が約4割となり、とくに20代では51.7%と半数を超過。  
○一方、「減った」と回答した方は、40～50代で10%を超え、20～30代に比べ、対照的な結果となった。

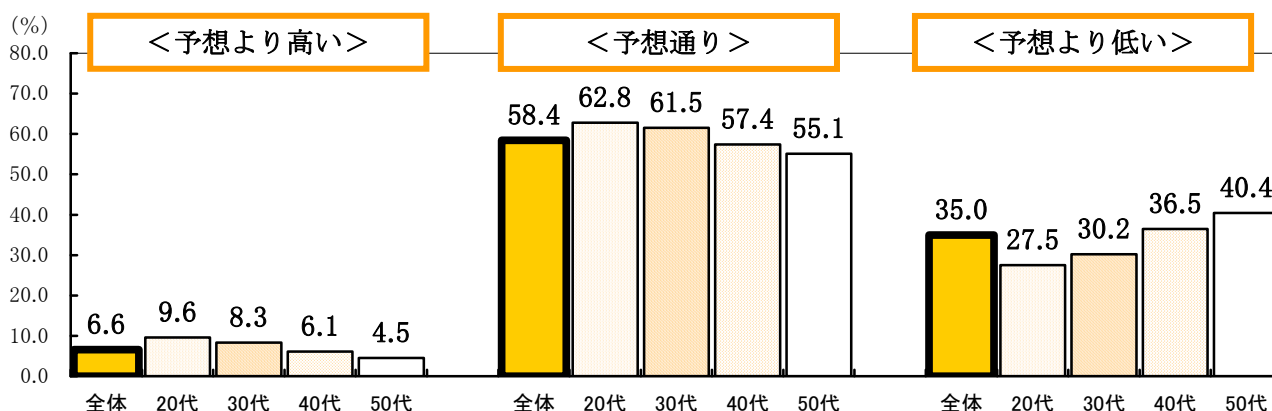


<ニッセイ基礎研究所 チーフエコノミスト矢嶋康次のコメント>

○アベノミクス、円安の流れで多くの企業で業績が回復、その流れを受けて、ボーナス増加の動きが今回のアンケートから確認できます。  
○業績回復でもボーナスなど一時金支給でとどめ、ベースアップなどを実施する企業はまだ少ないですが、確実にいい循環が動いているようです。  
○若者のボーナス支給が増えているのは、若年層が派遣社員や契約社員などの非正規社員の比率が高いからではないでしょうか。非正規社員の方が正社員よりも企業の業績とより連動しやすい報酬体系にあります。

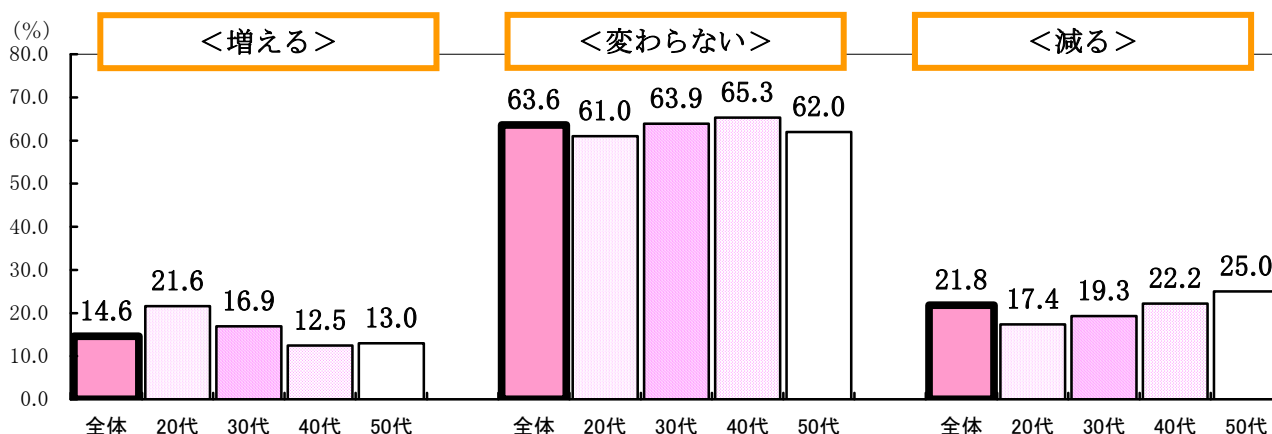
◆予想していた金額より高いですか？低いですか？（回答数：4,576名）

○前述の通り、全体的に支給額が増加する中、約6割の方が「予想通り」の金額と回答した一方、35.0%の方が「予想より低い」と感じている。このような結果となったことから、夏のボーナスに対する世間の期待が非常に大きかったことが伺える。



◆現在の経済情勢を踏まえ、冬のボーナス金額はどのように予想しますか？（回答数：6,581名）

○約65%の方が「変わらない」と予想する中、「減る（21.8%）」が「増える（14.6%）」を7.2%上回った。特に40-50代の方は、20-30代の方に比べ、冬のボーナスが減少すると見込んでいるようだ。



<ニッセイ基礎研究所 チーフエコノミスト矢嶋康次のコメント>

○アベノミクスによる景気局面が続いた折、5月後半に一時大幅な株価下落（急変動の調整局面との見方が大方）や長期金利に不安定な動きが起こったことで、多くの方に今後の景況感に対する迷いが生じたのではないのでしょうか。

○アンケートの回答期間が、まさにこの不安定な局面に入った矢先だったこともあり、冬のボーナスに対しては悲観的な回答がやや上回ったと考えられます。

■質問2 今年の夏休みについて

◆今年の夏休みの予定は？（回答数：5, 928名）

○全年代の「自宅でゆっくり」が1位となるものの、前年に比べ▲1.5%減少(①)。  
 ○行き先を世代別に見ると、20-30代の「国内旅行」「海外旅行」が増加(②)する一方、  
 40-50代は「国内旅行」「海外旅行」が減少し、「近場のレジャー」「帰省」が増加(③)。

(%)

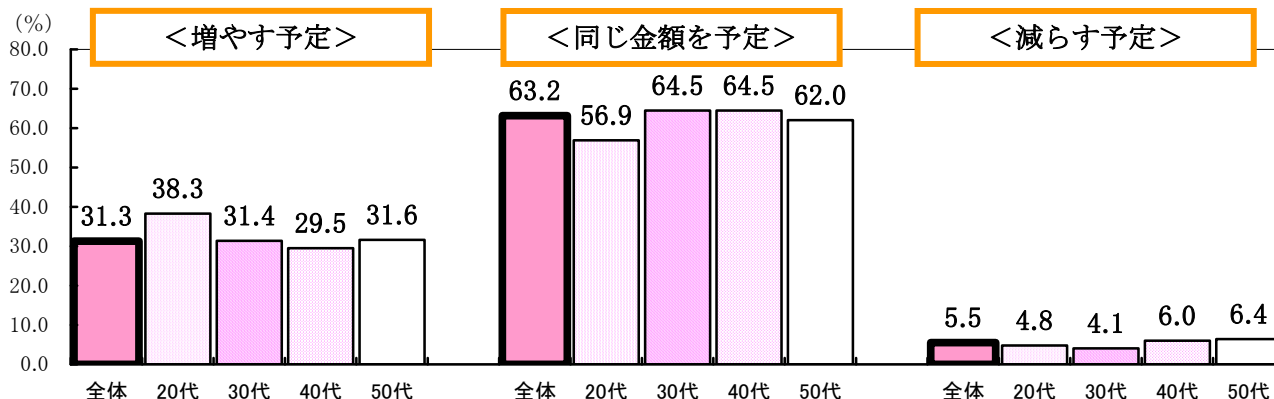
| 【全年代】     |       |      | 【20-30代】 |       |      | 【40-50代】  |       |      |
|-----------|-------|------|----------|-------|------|-----------|-------|------|
|           | 占率    | 対前年  |          | 占率    | 対前年  |           | 占率    | 対前年  |
| 1 自宅でゆっくり | 30.5  | ▲1.5 | 2 国内旅行   | 28.0  | 1.6  | 自宅でゆっくり   | 33.0  | ▲1.0 |
| 国内旅行      | 27.9  | 0.1  | 自宅でゆっくり  | 25.8  | ▲2.3 | 国内旅行      | 27.8  | ▲0.7 |
| 近場のレジャー   | 17.3  | 1.4  | 近場のレジャー  | 18.8  | 0.5  | 3 近場のレジャー | 16.5  | 1.8  |
| 帰省        | 16.8  | ▲0.2 | 2 帰省     | 18.8  | ▲1.0 | 帰省        | 15.8  | 0.3  |
| 海外旅行      | 5.6   | ▲0.1 | 海外旅行     | 6.9   | 0.7  | 海外旅行      | 4.9   | ▲0.5 |
| その他       | 1.9   | 0.3  | その他      | 1.6   | 0.5  | その他       | 2.1   | 0.1  |
| 合計        | 100.0 | -    | 合計       | 100.0 | -    | 合計        | 100.0 | -    |

◆今年の夏休みの遊興費は増やしますか？（回答数：6, 562名）

○夏休みの遊興費は、平均で10.0万円となり、前年より+2.6万円増加。  
 ○「遊興費を増やす」と回答した方は31.3%。中でもボーナスが増えたと実感している  
 20代が38.3%と最も高い占率となった。

(年代別) 夏休みの平均遊興費

|      | 平均    | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 男性    | 女性    |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平均金額 | 10.0万 | 6.4万  | 8.5万  | 11.2万 | 10.9万 | 10.6万 | 8.5万  |
| 対前年  | +2.6万 | +2.3万 | +2.1万 | +3.0万 | +2.8万 | +2.7万 | +2.4万 |



<ニッセイ基礎研究所 チーフエコノミスト矢嶋康次のコメント>

○夏休みの過ごし方について、「やや積極的」になっている姿がでています。  
 ➤ ①ここ数年続いていた自宅でゆっくりなど「イェナカ消費」の傾向が弱まり、旅行、レジャーなど「外」へという傾向 ②平均遊興費も昨年度対比で全世代で増加  
 ○円安により割高になっている海外旅行は昨年度よりも減らす傾向がでています。  
 ➤ ただし、ボーナスが予想以上に増加した20代では、LCC（格安航空会社）などお得なプランを利用して、積極的に夏休みを楽しんでいるのではないのでしょうか。

以上